

部品交換要領書

断熱玄関引戸 冴[さえ]Ⅱ用
召合せ 内締り錠(内部サムターン)

HHW13-047
2015年3月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

召合せ 内締り錠 (サムターン付)	取付ねじ	交換要領書
 HH-3K-17027 HH-3K-17357 内召合せ錠本体:1個 室内側化粧座:1個	内召合せ錠本体取り付け用(短):2本 室内側化粧座取り付け用(長):1本	本書 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
 + 1本

※部品が全てそろっていることを確認してください。
※同梱されているものには取付ねじ以外もありますが、交換用には使用しません。

部品の取りはずし方

お願い

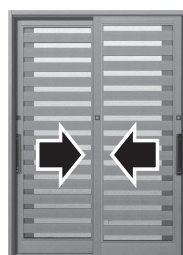
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 障子の行き違い

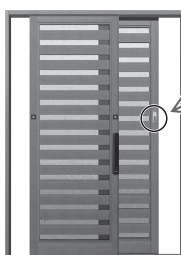
外障子と内障子を行き違える。

【2枚建】

外観



内障子 外障子

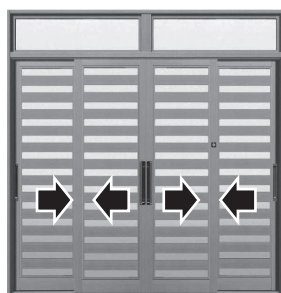


外障子 内障子

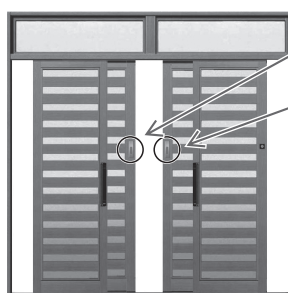
召合せ
内締り錠

【4枚建】

外観



内障子 外障子 外障子 内障子



外障子 内障子 内障子 外障子

召合せ
内締り錠
召合せ
内締り錠

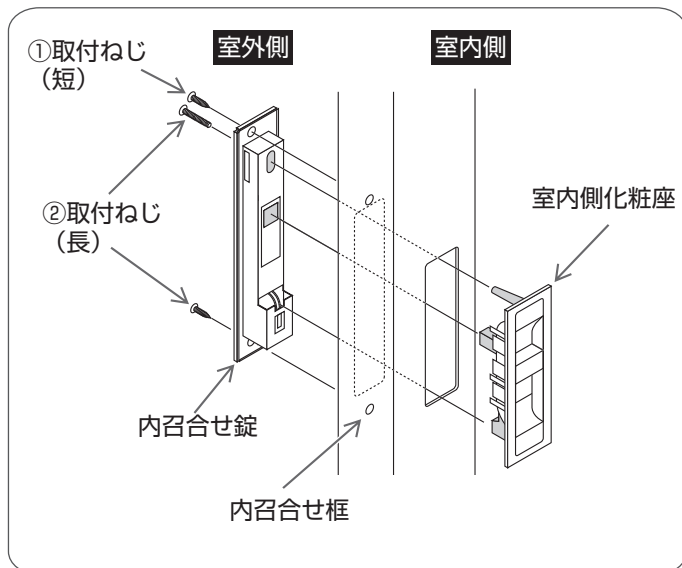
※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ 内締り錠 (内部サムターン) の取りはずし



- ① 室外側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじ(短)をはずし、室内側化粧座をはずす。
※取付ねじをはずすと、室内側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。
- ② 室外側よりプラスドライバーで内召合せ錠本体の取付ねじ(長)をはずし、内召合せ錠本体をはずす。

※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

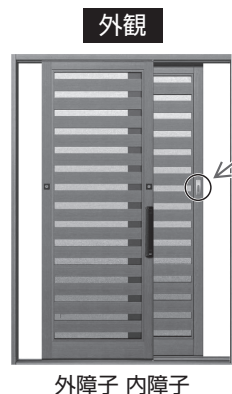
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 召合せ 内締り錠 (内部サムターン) の取り付け位置

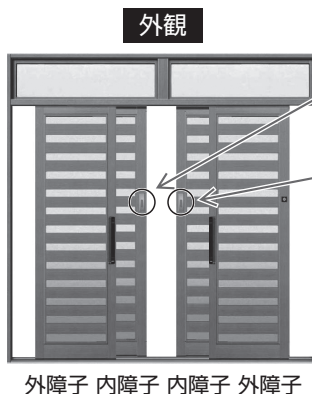
【2枚建】



HH-3K-17027

外障子 内障子

【4枚建】



HH-3K-17027

HH-3K-17357

外障子 内障子 内障子 外障子

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品交換要領書

断熱玄関引戸 冴[さえ]Ⅱ用 召合せ 内締り錠(内部サムターン)

HHW13-047
2015年3月発行

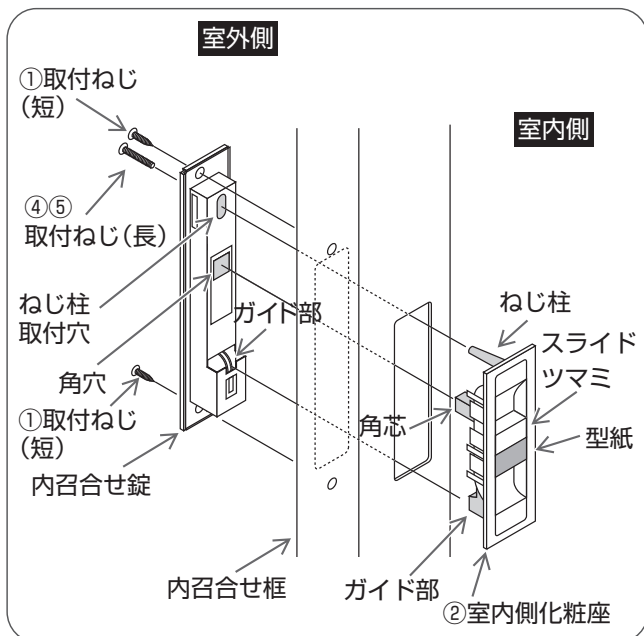
YKK
ap

部品の取り付け方

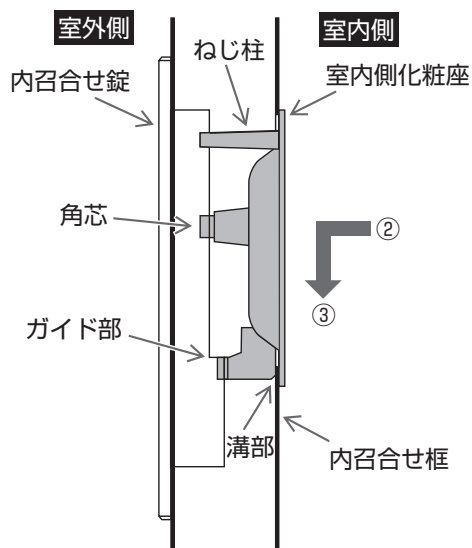
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ 内締り錠 (内部サムターン) の取り付け



- ① 室外側より内召合せ錠を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじ(短)をしめる。
- ② 室内側より室内側化粧座を取付穴に差し込む。
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず角芯・ガイド部・ねじ柱を内召合せ錠の穴に差し込んでください。
※室内側化粧座に添付の型紙は角芯の位置決め用です。室内側化粧座の仮止め(④)まで取り除かないでください。
- ③ 室内側化粧座全体を下にスライドし、溝部に内召合せ框を差し込む。
- ④ プラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじ(長)を仮止めする。
- ⑤ 型紙を取り除きスライドツマミでスムーズに施解錠ができる場所に室内側化粧座を上下に調整し、プラスドライバーで取付ねじ(長)をしめる。



部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ 錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④ スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。